彩Dream（彩り＋Dream＝イロドリーム）

人生は夢を描くことでいっそう輝きを増します。私たちは夢を持ち、それを実現させたいと願い、日々努力します。夢を手繰り寄せるためにたてるもの、それが「目標」です。夢みてるだけじゃない、夢を追ってるんだ！私たちのそんな想いをご賞味下さい♪

# 彩Dream 2010

## 大阪市立大学文学部案内

Faculty Of Literature and Human Sciences, Osaka City University


企画・編集
大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構
文学研究科広報委員会

発行所
大阪市立大学大学院文学研究科・文学部
〒558-8585　大阪市住吉区杉本3-3-138
www.lit.osaka-cu.ac.jp

目次


はじめに
・文学部の歴史 …… P.03

おもにコースについて
・コース選択について …… P.04
・文学部組織図 …… P.05
・コース紹介 …… PP.06-13
　1、哲学歴史学科 …… PP.06-07
　2、人間行動学科 …… PP.08-09
　3、言語文化学科 …… PP.10-13
・所属教員一覧 …… PP.14-15
・国際交流 …… P.16
・資格・就職先一覧 …… P.17

おもに学生について
・文学部生の姿 …… PP.18-19
・とある文学部生のREALな1日… P.20
・文学部生の声 …… P.21

その他
・文学部・文学研究科
　教育促進支援機構について… P.22


おしまい

# 文学部歴シネマ

市大文学部の歴史を上映中……

1880年
大阪市立大学
発祥

すべてはここからはじまった。
立売堀における創立当時の大阪商業講習所校舎

1949年
法文学部
文学科設置

文学部の前身!



1953年
文学部創設
10専攻

初代学長
恒藤恭

1968年
5学科
11専攻
3コース

1999年
3学科
15コース

2001年
大阪市立大学
大学院に

2002年度　世界最高水準の研究教育拠点を目指す文部科学省の「21世紀COEプログラム」に採択される。

この頃はまだ米軍占領下だった。

1955年に杉本学舎が返還される

キャンプ・サカイ

## 現在

- 充実した設備
- 3学科13コース2領域に（p.05参照）
- 学部～大学院後期博士課程までの一貫した教育環境
- 国際交流（p.16参照）
- 学生による「文学部・文学研究科教育促進支援機構」（p.22参照）
- 地球・社会貢献活動

to be continued……

## 文学研究科・文学部学術憲章（一部抜粋）

### 文学研究科・文学部の理念

- 人文科学・行動科学の方法や考え方を通して人間、社会、文化、言語の諸事象とそこに内在する普遍性を探究する。
- 人間、社会、都市、文化をとりまく今日的課題の解決に貢献し得る人文科学・行動科学の構築をめざす。
- 先端的研究成果をグローバルな視野から情報発信できる国際的競争力を備えた最高水準の教育・研究をめざす。

### 人材育成の目標

【学士課程】

- 人文科学・行動科学の方法や考え方を通して人間、社会、文化、言語の諸事象について深く考えることのできる人材を育成する。
- コミュニケーション能力を身につけ、国際的、歴史的視野から問題解決をはかる能力を備えた人材を育成する。
- 教育機関、文化行政、出版・ジャーナリズム、国際交流、情報サービス産業などの第一線で活躍できる専門職業人を育成する。

### アドミッション・ポリシー（学生受入方針）

文学研究科・文学部は、人間、社会、文化、言語に関心を持つ人間性豊かな人材を育成することを目標としている。それに対応して、以下のような人材を求める。

【学士課程】

- 人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
- 人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
- さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
- 論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人

詳しくは、HPをご覧ください　www.lit.osaka-cu.ac.jp

# コース選択について

大阪市立大学文学部では、2回生になってから学科・コースに分かれます。どのような流れで決まるのか、その狙いとは、先輩方は1回生の間どのように過ごしてきたのか、ちょっとのぞいてみましょう。

## 学科・コース決定までの流れ

**4月**
・・第一回コース希望調査
入学式

**6月**
・・・先輩によるコースガイダンス
教員によるコースガイダンス
第二回コース希望調査

**10月**
・・・先輩によるコースガイダンス
教員によるコースガイダンス
第三回コース希望調査

**12月**
・コース最終希望の提出

**4月**
二回生スタート♪
⇒
それぞれのコースへ

### ■教員によるコースガイダンス
6月 …教員がそれぞれのコースの概要を説明
10月…教員がブースに分かれて学生の質問に答える

### ■先輩によるコースガイダンス
6月 …先輩が学生視点でコースを紹介、質問ブースも
10月…各コースのブースを設けての相談会

## このように市大文学部には、コース決定までに1年間の猶予期間があります！

その狙いとは？　文学部長の村田先生に聞きました！

**“大事なことは、たっぷりと時間をかけて、落ち着いて決めましょう！”**

高等学校まで、皆さんが受けてこられた教育は、わたしたちがその一員として参加する地域社会、あるいは国際社会の中での活動・生活のマナーを身につけるためのものですね。読み書きソロバン、ウチとソトのけじめ、ものの言いよう、立ち居ふる舞い、人間社会が長年にわたって蓄積してきた常識や慣行を身につけることが、その最大の目的であるわけです。それに対して、大学では、そうした常識や慣行が人間社会にとってほんとうに必要なものなのか？ー まだ誰も気づいていないけれど、もっと大事なものがあるのではないか？ー そうした根源の問いかけを通して、よりよい人間社会（自然や動植物との、よりよいつきあい方も含めて）を実現してゆくための方法を学ぶのだと言うことが出来るでしょう。具体的なこの職業、あの資格、それを実現するためというにとどまらず、矛盾だらけの人間社会にどのように立ち向かい、どんな改善の提案をしてゆくのか、そういった問題について学び・思索するというのが、皆さんがこれから分け入ろうとされている「大学」のほんとうの姿であり、大事な使命であるのです。このように申し上げれば、「大学」に設置されている、どの学部・どの学科を選ぶのか、その選択は、皆さんの将来を占う大問題ですね。高等学校の最終学年の、進路指導や模擬・本番の入学試験などに追われる、そんな日々の中で、「大学」における学びの分野を、あわただしく決めちゃうのではなく、ま、ゆっくり腰を落ち着けて、大学で提供されている授業の数々を実際に受講しながら、人生の根源をめぐる思索をしてほしいー、そんな願いをこめて、大学に入学されて1年間、私たちは皆さんを見守っているのです。

2回生にも聞きました！「この猶予期間の間、何を考えていましたか？どのように過ごしていましたか？」

哲学歴史学科
哲学・哲学史コース
2回生　四方由起さん

私が入学当時に希望していたのは違うコースでした。私は去年、自分が「おもしろそう！」と思った授業は、学科などを問わず、時間が許す限り受講しました。そのおかげで、自分が本当に勉強したいことがわかり、このコースを選ぶことができました。また、先輩方の話をたくさん聞いたということも、コース決定の際とても参考になりました。高校生の皆さんも市大文学部に入学した際には、是非この1年間を有意義に過ごしてください！

人間行動学科
教育学コース2回生
野田真史さん

僕は入学当初、心理学コースに進みたいと思っていました。でもコースガイダンスなどを聞いていると、「本当に自分が学びたいことなのか」「他のコースのことも知ってみよう」と思うようになりました。そして今、教育学コースに進んでいます。迷い始めた時期からは、少しでも興味を持てるコースについてはよく調べていました。あとは期限が迫るまでは、決めきってしまうことなくそれぞれのコースをよく知ろうとに努めました。コースに分かれてから後悔しては遅いので、迷っている人も決めている人も、しっかりとコースのことを調べて知るようにすればいいと思います。

言語文化学科
英米言語文化コース2回生
伊賀さや香さん

私は高校生の時から心理学に興味があって、それを学ぶ為に市大に来ました。でも、1回生の前期に心理学の概論の授業を受けて、自分が想像していた勉強内容とは違うとわかってしまいました。私はそこで初めて心理学以外のコースに目を向けたんです♪　それからはコースがイダンスなどに積極的に参加するようになり、そこで英米言語文化コースの先生と交流してすごく楽しかったので、最終的にこのコースに決めました。1回生のうちは、色々な種類の専門授業を受けて視野を広げてみることをオススメします☆



# 文学部組織図　～彩ある文学部～

## 学士課程

### 哲学歴史学科

哲学コース …… p.06
日本史コース …… p.07
世界史コース …… p.07


### 人間行動学科

社会学コース …… p.08
心理学コース …… p.08
教育学コース …… p.09
地理学コース …… p.09


### 言語文化学科

国語国文学コース …… p.10
中国語中国文学コース …… p.10
英米言語文化コース …… p.11
ドイツ語フランス語圏言語文化コース
　ドイツ語圏言語文化領域 …… p.11
　フランス語圏言語文化領域 …… p.12
言語応用コース …… p.12
表現文化コース …… p.13

## 大学院

学部の4年間で学んだことをさらに深めたい人や、勉強することのおもしろさに目覚めた人は、ぜひ大学院に進学してください。大学院文学研究科には、それぞれのコースにつづく4学科14専修が置かれており、きめ細かい指導で、みなさんの学習・研究をサポートしています。大阪市立大学の文学研究科は、文部科学省の21世紀COEプログラムにも選ばれた、伝統と実績のある大学院です。
大学院は前期博士課程（2年）と後期博士課程（3年）ですが、近年は、後期課程を修了し研究者を目指す人だけでなく、前期博士課程修了で就職する人も増えています。

### 哲学歴史学専攻
哲学専修
日本史学専修
東洋史学専修
西洋史学専修

### 人間行動学専攻
社会学専修
心理学専修
教育学専修
地理学専修

### 言語文化学専攻
国語国文学専修
中国語中国文学専修
英語英米文学専修
ドイツ語フランス語圏言語文化学専修
言語応用学専修
表現文化学専修

### アジア都市文化学専攻

# 哲学歴史学科

市大文学部には個性豊かな3学科13コース2領域の学びの場があります。教員・学生が、それぞれ所属するコースを紹介しています。

★用語説明★
「講義」……主として先生が話す授業。「学史」「論」「特講」「概論」などがこれに含まれる。
「演習」……主として学生が発表する授業。「特論」「講読」「特講」「実習」「コミュニケーション」などがこれに含まれる。

**どんなコースですか？**
各コースに所属している教員・4回生の各1名が自分のコースを紹介 。

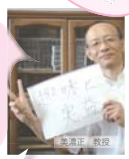
**授業の写真**
ある日の各コースの専門の授業の様子を撮影しました。

**授業の紹介**
各コースが提供している専門の授業を1つ紹介します。

**卒論テーマ抜粋**
過去の卒業生の卒業論文のテーマをいくつか抜粋してみました。

**その心は!?**
各コースの先生方がスケッチブックに書いたことの「真意」を深く聞くために、実際に私たちで先生方にインタビューし、それをまとめたものを載せました。学生に向けたメッセージも込められています。

**先生にとって『所属コース』とは?**
各コース所属の教員が自分の答えをテーマに書きました。




## 日本史コース

「日本史演習Ⅲ」　塚田孝　教授
近世都市史について、受講生各自が興味を持つテーマを設定し、そのテーマについて研究史を調べ、史料にもとづいた報告を行うという形式で授業を進める。これにより、近世史研究の方法の修得をめざす。

先生にとって日本史とは!?

**その心は!?**
生活を営んでいく上で、日本史は欠かせない存在。そんな日本史研究は、いろいろなことを発見する楽しみだけにはとどまらず、研究を通じて日本全国、世代も異なるいろいろな人間と出会える。つまり、日本史研究とは、単に「過去との対話」というだけでなく、現在の自分の人間関係も築いてくれている。教育面では、特に院生に対して論文の指導をする際、「将来の研究者を育てているのだ」という意識が働き、そこにも「生きる力」を感じる。中世という時代を研究しているが、そこでの考え方・社会は現在のものとは異なっている。そういった違いというものを明らかにしていくことは、逆に現在の社会の在り方を知る1つの手段なのである。だから学生には、歴史を過去、現在の自分とは切り離された単なる対象物として見るのではなく、今自分がどう生きているのか、社会貢献のためのアプローチ、といったことを学んでほしい。

Q、どんなコースですか？

日本の列島社会において展開・蓄積されてきた歴史・文化を広く学びます。古代～現代を対象とし、考古学と一体化している点が他大学にはない特徴です。毎年、研究室の学生・大学院生・教員全体で地域に出かけ、史料調査や聞き取りなどを行っています。生の史料に触れると、高校までの歴史のイメージが一新されます。教員はそれぞれ自分のテーマを持っていますが、みんなが大阪を中心とする都市の歴史を研究の柱にしていることも特色です。人は多かれ少なかれ、歴史に拘束されています。歴史を見つめなおすことは、きっと自分を見つめなおす機会ともなるでしょう。(塚田孝　教授)

日本史コースでは、2回生から日本史の専門的なことを学びつつ、史料の読み方も勉強していきます。日本史は史料が命なので、そこから何を汲み取ることができるか考えていきます。難しいですがとても楽しい作業です。また、4回生になると時代ごとに分かれて、先生や院生さんたちにサポートしてもらいつつ卒論を書いていきます。他にも世界史コースと合同で春の遠足や、秋旅行に出かけます。とても楽しく和気あいあいとしたコースなので、興味のある人は是非来てください♪
(4回生　山内万智子さん)

**卒業論文テーマ抜粋**
- 「神社を通してみた古代国家と神の関係」
- 「『日本書紀』における天皇を支えるイデオロギー」
- 「軍団制を中心とした律令国家の軍事力の分析」
- 「平安時代中期の国家意思決定と権力構造」
- 「中世末期の琵琶湖における交通体制――長命寺の寺と浜――」
- 「中世城館分析から見る伊賀国人の存在形態」

Q、どんなコースですか？

古代から現代にいたる、主として西洋の主要な哲学思想を概観する授業、原書を読んで、思想の生きた息吹に触れる授業を、それぞれ科学哲学、言語哲学、宗教哲学、医療倫理学、美学などを専門とする5名のスタッフ他が提供しています。本コースを志す人には、哲学者たちの様々な思想と対話しながら、哲学上の諸問題に関する自分の問題意識と思索を深め、混迷の現代を生き抜く力を養われることを、スタッフ一同願っています。(高梨友宏 准教授)

本コースの特徴は……「何でもあり!!」だと私は思います。講義には哲学や倫理学だけでなく、宗教学、論理学、美学などの多彩な講義内容が用意され、また、今年度から従来の哲学・哲学史コースと倫理・宗教コースが統合され、より幅広い研究が可能となりました。さらには、哲学は万学の祖と言われるように、文学はもちろん、政治学、医学、物理学などあらゆる学問に精通しているので、きっと皆さんがそれぞれ抱いている疑問や学問欲求を本コースで満たすことができるのではないでしょうか。(4回生　藤川直之さん)

## 哲学コース

「宗教学演習・購読Ⅰ」　仲原孝　教授
宗教学・宗教哲学の基礎的文献を可能な限り外国語の原書で講読する。今回ハイデガーの『存在と時間』を対象として、ドイツ語を読める受講者はドイツ語原文の読解を求め、それ以外の受講者には邦訳による研究的読解を求める。

**その心は!?**
楽しいこと（趣味）をやって、かつそれでご飯を食べること（実益）ができるというのはとても幸せなことです！　日常には誰も気づいていない不思議や謎がたくさんあります。哲学の観点からそれらを探り、わからないことがわかり、またそうすることで新たな不思議や面白さが出てくる、この終わりなき探求こそが哲学の魅力なのです。哲学の本をしっかりと理解するための本の読み方と読解力、すなわち自己学習能力をまず身につけて欲しいです。そうすれば、1人で勉強することができるようになり、学生でなくなっても哲学を学び続けることができるからです。

**卒業論文テーマ抜粋**
- 「『アート』と『芸術』」
- 「現代における愛の問題について」
- 「臓器移植の倫理問題の検討」
- 「『差異と反復』におけるドゥルーズの思考について」
- 「ジャック・デリダの『声と現象』について」
- 「カント倫理学の現代における意義」

Q、どんなコースですか？

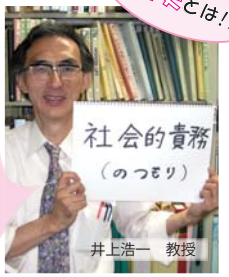
世界史は東洋史と西洋史の2つの分野に分かれており、それぞれに使用する言語や研究の背景は異なります。世界史の学生はどちらかに重点を置いて学ぶことになりますが、現在のグローバル化の状況のなかで、両者の間の垣根は相当に低くなっています。東洋史と西洋史の学生は互いに討論するなかで、長い時間幅と広い空間領域を認識してものごとを考えることができるようになります。国際的な知識の運用を求められる現代の実社会において、世界史が果たす役割は重要さを増しているといえるでしょう。(井上 徹 教授)

歴史学は何かと軽視されがちですが、昨今の歴史認識問題や民族紛争など、社会は歴史学で考察される問題が数多く存在します。その中でも世界史コースは、1つの国や地域にとらわれないグローバルな考え方を大事にしています。高校までの「歴史」とは違い、現代の問題ともつながる、非常に実学的な側面も持っていて、とても面白いコースです。世界史コースの授業は、卒論を書くことを目標として、通論・講読・演習と段階的に歴史学の基礎・方法を学び、4回生から具体的な卒論制作を開始します。(4回生　久門 絵梨子さん)

## 世界史コース

「世界史演習」　早瀬晋三　教授
古今東西「メディア」が社会に与えた影響は大きい。社会史研究の重要性が指摘される中、史料的価値が高いといわれるメディアについてその問題点を考える。「帝国」日本と「メディア」の関係を学んだ後、受講生が「メディア」と歴史研究を意識して専門書を選び書評を行う。

**その心は!?**
学生時代から世界史（西洋史）を勉強し、大学院に進み、そして大学教員となって、好きな西洋史の研究を「一生の仕事」として考えるようになりました。この仕事に就いたからには、ただ単に自分の研究だけをやるといった「自己満足」ではいけないと考え、常に「社会的責任」というものを持って研究をしています。この「社会的責任」とは、西洋史を通じて、大学などといった「教育」の現場において「社会貢献」を果たすということです。「社会的責務」に（のつもり）と付け加えたのは、自分自身は意識して責任を果たすようにしているが、実際学生はその通り思ってくれているのかがわからないからです。とにかく、学生には「世界史」を学ぶことを通して、社会というものに目を開き、視点をぐーんと広げることによって、より豊かな生活を送ってほしいと心から願っています。




**卒業論文テーマ抜粋**
- 「変化の時代の聖職者――クリソストモスの視線の先に――」
- 「ルイ１４世期における宮廷貴族像の再構築――国王の生活を通じて――」
- 「アメリカ市民宗教の枠組みの変容――モルモン教裁判の判例を用いて――」
- 「軍事費から見たヴェネツィア共和国における中心と周辺の関係」
- 「中世ブルッヘにおける聖血の行列の役割」

# 人間行動学科

## 社会学コース

Q、どんなコースですか？

学ぶものは、(1)スキル＝情報収集／情報分析／情報解釈、の三側面にわたる技術・知識、(2)ソフト＝問題設定／情報収集・分析・解釈の設計／獲得された知見・知識の意味評価、と言えます。スキル部分は、社会調査法・データ解析法・研究法（2回生配当）、およびその実践としての社会調査実習（3回生配当）、ソフト部分は社会学概論・社会学史・研究法、さらに各種講義科目と演習科目によって涵養します。卒論はその集大成です。（進藤雄三 教授）

社会学コースでは、2回生のうちに基本的知識や社会学的な考え方を身につけるために概論や思想史を学びます。3回生になると、教授を交えた議論を行うゼミ形式の授業で関心ある分野の知識を深めていきます。この２年間で養った知見を基に最終的に指導教官を指名し、１年間指導を受けながら卒業論文を作成します。（4回生　木村裕一郎）

先生にとって社会学とは!?

「社会学実習Ⅰb」妻木 進吾 特任教員
これまでに習得した社会学の理論や方法を活かし、具体的にフィールドとテーマを設定して、社会調査を実施し、報告書を作成する。後期にある「社会学実習Ⅱb」とセットで、1年かけて行う通年科目である。

谷富夫 教授

### その心は!?

まず、社会学とは女房よりもっきあいが長い！　また社会学をきっかけに、今の自分を支えてくれている多くの人との出会いがありました。それから自分を省みること、社会をより良くしようと努力することは生活の基本ですが、そのために必要な自己と社会を見つめる認識の視座を社会学が与えてくれました。社会学を目指す諸君には、まず本好きになってほしい。なぜなら読書はすべての学問の基本だからです。それと社会の動きをとらえる高感度アンテナをいつも張っていて下さい。具体的にはニュースを読む（見る）、人と議論をする、社会的な活動をする--こうした努力の継続が社会学的テーマの発見に繋がります。

### 卒業論文テーマ抜粋

- 「児童虐待の報道に見る理想の家族像について」
- 「漫画におけるヒーロー像の変遷」
- 「テレビＣＭで語られる『エコ』の役割――パフォーマンス化するエコロジー――」
- 「女性の労働とワークバランス」
- 「ニュース・報道番組の娘楽化問題――時系列番組比較で見る演出過剰化傾向――」

## 教育学コース

Q、どんなコースですか？

大阪市立大学は日本一大きな公立総合大学です。その中でも文学部では「小さな総合大学」と言われるほど多種多様の学問が追究されています。いろいろな希望と専門性をもつ友だちのネットワークを背景に、教育とは何か、教育を通してどう社会に貢献できるか、について学ぶのが、本学の教育学コースの特徴です。博士号まで取得できる大学院に接続しているのも魅力です。これからも学生さんと時間と空間を共有することを大切にしたいと思っています。（添田晴雄　准教授）

私たちが今まさに受けている「教育」について、あらゆる角度から学ぶことができます。単に教師を目指す人のコースというわけではありません。2回生から演習形式の授業があり、ディスカッションや発表を通じて他の学生と自由に意見を交換しながら、多様な視点を身につけることができます。学年を超えた学生の交流も盛んで、教室旅行や新歓・追いコンといった恒例行事もあります。学生同士の仲がよく、和気あいあいとした雰囲気のコースです。（4回生　尾山智恵子さん）

先生にとって教育学とは!?

「教育学実習」　添田晴雄　准教授
教育実践現場を経験するために、大阪市学校支援学生ボランティア制度の機会を利用して学校における教育実践に参加する。そして教育の現場から教育学を考察しなおす契機とすることを目的とする。受講生には、その経験を教育学的に意義づけるため発表・討論を行い、レポート作成を課する。

滝沢潤　准教授

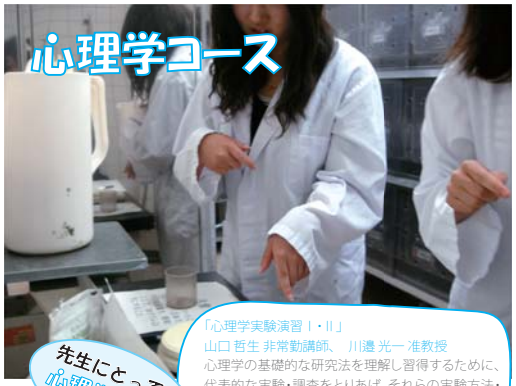
### その心は!?

教育は特に子どもを対象とする。その子どもは、次世代を担っていく存在で、つまり未来そのものなのである。そのために子どもにどのように未来を託していくのかは、現在の大人たちがどのように教育していくかによるのである。だから現在の大人たちが無責任になってしまってはいけない。子どもたちはたくさんの可能性を秘めている。それを引き出していくことで子どもたちが将来、未来というものをよりいい形に作っていく、構想していくことにつながるのである。このように教育学というのは、現在のいじめ、不登校などの目がネガティブな問題だけではなく、上に書いたような素晴らしいものに前向きに目を向けていくことも重要なのである。「何かをやろう！」「形にしよう！」という前向きな考えをもっている人もこのコースに適しているし、逆に今の教育が良いものに思えない人というのは、教育というものを相対化できるので、このコースに適している。

### 卒業論文テーマ抜粋

- 「知的障害児の自立と作文指導――自分史づくりの実践を中心に――」
- 「『学力差』のある子どもをつなぐ授業　～教師の働きかけを中心に～」
- 「特別活動の教育的意義についての一考察――教化学習との関連から――」
- 「幼児期における思いやりの育成――自己受容と他者受容――」
- 「地方教育行政の住民参加にむけた取り組みについて――大阪の教育コミュニティー――」

## 心理学コース



Q、どんなコースですか？

心理学は心やその働きによって表出される行動についての一般的な法則を、自然科学的・実証科学的な手法（実験・調査・観察）によって明らかにしていく学問です。「心理学コース」では、このような実験心理学的手法や考え方の習得に力を入れています。これを実現するため、多くの実験室、充実した実験設備を有しているのが当コースの大きな特徴の一つです。心理学の中でも学習、生理、認知、社会などの専門領域が学べますが、動物（ネズミ、ハト）を使った心理学の実験が体験できる数少ない大学の一つでもあります。（川邉光一 准教授）

日常の「なぜ」「どうやって」の背後にある「心のメカニズム」を明らかにするのが、心理学コースです。心理学コースでは、この「心のメカニズム」を明らかにする為、「データ解析」「実験演習」により、コースの学生に求められる技術を習得し、「心理学研究法」「心理学概論」によって心理学の全体像を知り、「社会心理学特論」「学習心理学特論」といった、心理学の専門的な分野について学びます。最後は自分の興味があるテーマを「卒業論文」としてまとめます。人の行動の背後に潜む「なぜ」の心理的メカニズムを自分で明らかにしていくことは、非常に楽しく、自分を必ず成長させてくれます。（4回生　近藤龍彰さん）

先生にとって心理学とは!?

「心理学実験演習Ⅰ・Ⅱ」
山口 哲生 非常勤講師、　川邉 光一 准教授
心理学の基礎的な研究法を理解し習得するために、代表的な実験・調査をとりあげ、それらの実験方法・調査方法、データ獲得の手順、結果の統計的な処理方法などを学ぶ。また、それらを通じて科学的なものの考え方への導入を図る。

### その心は!?

私は、「自分を知りたい」という気持ちから心理学の道に入りました。私達は普段、人の行動を解釈する時に、主観的な解釈をしてしまいがちですが、心理学では、実験や調査を通して人の心を見るという、客観的なアプローチを採用します。この視点は、私のこれまでの人生において大いに役に立ち、助けられました。このコースには、心や行動の仕組みに興味・関心のある人に来てほしいと思います。そして、自分も含めた人の心を客観的に見る態度を身につけて欲しいと思います。社会に出れば、必ず「人」の中で生活します。従って、心理学の知識・技術は、大学卒業後も必ず役立つと思います。実験や調査によって、人の心理や行動について「わからないことがわかるようになる」ことが、このコースの大きな魅力です。

佐伯大輔　准教授

### 卒業論文テーマ抜粋

- 「恋愛関係における肯定的バイアスの認知と二者関係の評価」
- 「ファッション行動の規定因――自己表現勝ちと社会的アイデンティティの関係から――」
- 「暴力的テレビゲーム使用と攻撃性が攻撃行動へ及ぼす影響」
- 「子どもの自尊感情に及ぼす両親の養育態度、夫婦関係の良好さの影響」
- 「他個体と共有する報酬の選択行動：一般対応法則と報酬量効果」

## 地理学コース

Q、どんなコースですか？

地理学コースでは、あらゆる現象を対象に、空間や場所性といった観点から考察していきます。都市開発、文化振興、社会的差別、環境破壊、紛争など、その現象がなぜその場所で起こるのか、地域間で差異が生じるのはなぜかといった課題に取り組みます。文献読解はもちろん、フィールドワーク（現地観察、聞取り、資料収集等）やGIS（パソコンを使っての地理情報分析・視覚化）などの方法により、さまざまな角度から問題を解き明かし、解決への糸口を模索します。
（祖田亮次　准教授）

地理学は地球上のあらゆる人間の活動を対象とする学問です。この世界を構成している「地域」は、それぞれ異なった姿を見せており、またスケールによってその見え方も違ってきます。地理学ではこういった「空間」・「景観」の仕組みや成り立ちを研究しています。地理学の特徴として、現地調査を非常に重視します。そこで、授業では研究に必要なフィールドワークや地図の作成方法などを学びます。卒論作成においても現地調査を行うことが一般的です。（4回生　島崎雄貴さん）

先生にとって地理学とは!?

「地理学野外調査実習Ⅱ」　大場茂明　教授
3泊4日程度の現地調査を行い、その結果を整理、分析、公表するプロセスを習得する。受講生が設定したテーマに基づいて、自治体、企業、各種団体、住民への聞き取り調査、アンケート調査、観察などを実施する予定である。個人またはグループで現地調査の実施、収集した資料の整理と分析、成果報告書の作成をする。

### その心は!?

地理学コースの特徴はなんといってもフィールドワーク。五感を総動員して実際に地域を歩き回り、地元の人に聞き取りを行ったりして情報を集め、地図を作成したり文章にしたりする。また、歴史学が「虫の目」とすれば地理学というのは「鳥の目」である。五感の中でも特に重要なのが「視覚」。普段みんなが見ているまわりのものは実はそんなに見れていなくてむしろ少ないぐらい。地理学コースに入れば、まずこれまで見えなかったものを見せ、未知の世界・地域を知れる。それはみんなが生まれてからずっと住んでいる地元でも経験できる。上にも書いたとおり、しっかり見ているようで実際はあまり見えていない。「鳥の目」で物事を見ることを身につけ、フィールドワークでそれぞれの土地のそれぞれのロマンを見つけ、自分の研究成果「卒論」へ向かっていこう。地理学でのフィールドワークは探検である。

水内俊雄 教授

### 卒業論文テーマ抜粋

- 「温州みかんの地域ブランドとしての定着――有田市を事例として――」
- 「堺市における分譲マンション供給の特徴」
- 「郊外地域における大型店の立地に伴う中心商店街の商業機能の変化――京都市伏見区を事例として――」
- 「東住吉・駒川商店街の活性化とコミュニティ社会」
- 「市電のある地方都市の都市構造と交通の役割に関する考察――特に熊本市を事例として――」

# 言語文化学科

## 国語国文学コース

「国語国文学演習Ⅰ」　村田正博　教授
古典和歌を踏まえながら、それを超克して近代文学としての短歌の創生に関わった歌人たちの作品を精読することを通して、和歌というジャンルにおける伝統と創造について考察する。この演習では、江戸時代の和歌の到達を視野にいれながら、明治時代初期における、いわば近代前夜の和歌の状況を考察の対象とする。

先生にとって国語国文学とは!?

丹羽哲也　教授

**その心は!?**

『遠くはるかな山の頂き、緑こまやかな森の道、光反はね底無しの沼。』
「遠くはるかな山の頂き」：目標とは、自分が生きている間に達成するのは難しくて大変遠いものである。生きている間に自分はどこまでその目標に近づくことができるのか、それが研究に対するモチベーションとなり、かつ楽しさにもなる。「緑こまやかな森の道」：森の木の葉っぱは、同じ木であってさえ一枚一枚色も形も違うのである。それは、「ことば」も同じで、一つの言葉でも意味や用途は様々で、そこには新発見もあり、日常からその豊かさを実感しながら楽しんで研究をしている。「光反はね底無しの沼」：目標に向かって研究する際、やはり「規則化できない」問題というものが生じる。それはつまり、どこに向かうべきなのかわからないことであり、そこでの目標設定ができないのである。

Q、どんなコースですか？

「国語学」は現代語を中心に据えながら、古典語にまで遡って歴史的な観点からの考察も行います。「国文学」は古典を中核に、散文、韻文、芸能の三分野からバランスよく勉強していきます。作品や言葉を、それらが書かれた時代の文脈の中に位置づけて、その当時の人々がどんな風に作品を理解し、言葉を用いていたのかを汲み取っていく。日本の言葉と文学を研究対象としながら、異文化理解といった側面も多分にあるのが特色です。(小林直樹　教授)

国語国文学コースはその名の通り国語学・国文学を学ぶコースで、2回生からの専門科目としては上代（万葉集）・中世（仏教説話）・近世（浄瑠璃）文学ならびに国語学の授業が用意されており、その大半が演習形式（受講者による発表・質疑応答）の授業です。コース内での行事も多く、発表の準備等も含め、院生の方々・学部の先輩とのつながりの強いコースです。国語国文学に興味のある方は、気軽に文学部棟3階の共同研究室にお越しください。(4回生　北村綾子さん)

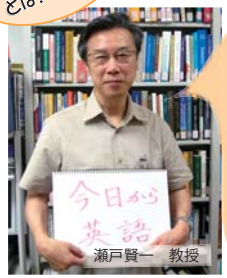
卒業論文テーマ抜粋

- 「古今集時代の枕歌――風景を幻視する方法――」
- 「『栄花物語』における類型表現」
- 「『唐物語』に描かれる女性像」
- 「高い程度を表す副詞の史的変容――『よほど』と『ずいぶん』を例に――」
- 「『源氏物語』の引歌」
- 「雨月物語『菊花の約』における『信義』と『軽薄』」

## 英米言語文化コース

「英米文化演習」　イアン・リチャーズ　准教授
英語のドキュメンタリーをビデオで観た後に、そのビデオをベースに英語でディスカッションをする。英語で書かれたものを読み、その例に倣い英語で色々なエッセイを書く。またそのエッセイをベースにディスカッションをする。

先生にとって英米言語文化とは!?



瀬戸賢一　教授

**その心は!?**

新たな気持ちで学び直すと、また新たな面が見えてきます。また言葉という対象は思い立ったらいつでも研究することができます。外国語を勉強することによって、そこから日本語が見えてきます。そしてまた、人間の言葉としての共通面が見えてきます。他の専攻であれば英語「も」勉強できるところが多いけれど、このコースでは英語「を」専門に身につけることができます。TOEIC、社会に出てからの英語の活用など、実用面も含めて、読み書きの力、即戦力になる英語力が身につきます。このコースを目指す学生には、ただなんとなく……ということはやめてほしいです。最初から英語が大好き！　という人にぜひ来てほしいです。学生には、新たな気持ちで学問に取り組んで欲しいのです。

Q、どんなコースですか？

英米言語文化コースでは、英語学、英米文化、イギリス文学、およびアメリカを研究対象としています。本コースでは、専攻生が、これら４つの分野を対象とする学問的研究に必須な基本的知識を修得するとともに、実質的に「世界共通語」として機能している英語そのものの高度な運用能力を身につけることも目的とした教育・指導を行なっています。専攻生は、何よりもまず、英語そのものへの興味と、それをマスターしようとする意欲と根気が要求されます。(杉井　正史　教授)

本コースは日常から文化や文学まで、幅広い視点で英語を学習します。主な学習テーマは英語学、英米文化、英文学、英米文学です。授業に関しては、予習していくことが必要で、卒論へ直結する内容の授業が多いように思われます。卒論への過程は、三回生の時から、各コース（英語学、英米文化、英文学、英米文学）における教授を各自が選択し、ゼミを受け、教授との話し合いの下で卒論テーマを決定します。ゼミ内容やゼミの回数は各教授により異なります。
(4回生　杉尾博伸さん)

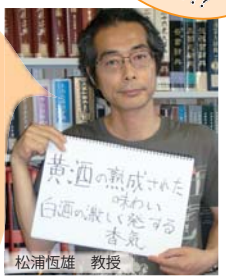
卒業論文テーマ抜粋

- 「『若い芸術家の肖像』における闇の意味とスティーブンの成長」
- *An Analysis of "Fish" and "Fishy"*
- *Tea Culture: Centered on England and Japan*
- 「『ダロウェイ夫人』における海のイメージから見る時間意識」
- 「*Oliver Twist*における善と悪の構造」
- *The Impact That Japanese and American Advertising*

## 中国語中国文学コース

「中国学演習Ⅲ」　松浦恆雄　教授
中国語翻訳教室。現代中国語のテクストをどのようにしてふさわしい日本語に翻訳するかを具体的な作業を通して身につけることを目標とする。本年度は蘇童の小説を取り上げる。

先生にとって中国語中国文学とは!?



松浦恆雄　教授

**その心は!?**

中国は「対」を重んじます。一つの面がいくら深く見えていても幅が出てきませんが、二つの面を見ることで幅がどんどん広がり、そこで初めて世界を見ることができます。すべては多面的なのです。黄酒のようなマイルドで、上質な文化の香りがする、洗練された中国文化。しかしそんなsensitiveな面だけでなく、白酒の味のような激しい、しかし激しいだけでなく薫り高く、下品ではない中国文化。この両面性が大きな魅力です。このコースでは、中国語、中国文学を楽しみ、そして中国を通して様々なことを見る視点を学んでほしいです。私達が普通、当たり前だと思っていることをもう一度見直す、異なる見方をする、「中国文学」を通してそれらを学んでほしいのです。一言では言い尽くせないのが中国文化です。

Q、どんなコースですか？

本コースでは中国の文化に関する領域を対象に教育・研究を行っています。守備範囲は古代・現代の詩文・戯曲・小説から、古代漢語に現代漢語、上古～近世の思想、映画などの表象芸術まで、ほぼ何でもござれです。授業では概論・講読・演習など段階的に対象にアプローチし、その過程で中国語にも磨きをかけます。心の向かうまま損得を忘れて何かにエネルギーを注いだ経験を持つ学生さんは、卒業して後も様々な事に興味を見いだし、人生を深めていく人が多いようです。
(大岩本幸次　准教授)

私の所属する中国学コースでは、言語、思想、古典文学、現代文学、映画など中国に関するありとあらゆる事柄を勉強することが出来ます。授業内容は、年度毎に若干異なりますが、主に語学力の向上をはかったコミュニケーションの講義や、詩や文学作品の読み解き、漢字の成り立ちや中国における方言などの言語学、と幅広く多方面から中国についての理解を深めていくことが出来ます。
(4回生　石田奈央さん)

卒業論文テーマ抜粋

- 「『妻妾成群』に生きる主人公頌蓮の立場について」
- 「冥界の役割――冥吏を通してみる死後の世界――」
- 「遅子建作品に見る創作の変化――『北極村童話』と『白夜への旅』を手がかりに――」
- 「金庸武侠小説の魅力とは――『射鵰英雄伝』における「悪」――」
- 「『点石斎画報』に見る鬼」

## ドイツ語フランス語圏言語文化コース
## ドイツ語圏言語文化領域

「ドイツ文学演習Ⅰ」　寺井俊正　教授
テクストは初期表現主義の詩人ゲオルク・ハイム（1887-1912）の短編二編、『解剖』と『ヨナータン』。ハイム文学の本領は叙事詩にあるが、散文においても不気味でグロテスクな幻想を繰り広げた特異な作品を残しており、その表現様式は20世紀の新しい様式を切り開いたものとして高い評価を受けている。この様式的特性にも留意しながら精読する。

先生にとってドイツ語圏言語文化とは!?

寺井俊正　教授

**その心は!?**

ドイツ語圏は南欧と北欧、西欧と東欧の中間に位置しています。文化においてもそうで、ドイツ語圏の文化は、南・西欧の合理主義的な文化（光）と北・東欧の神秘的、夢想的な文化（闇）の中間にあって、この両方を併せ持ち、あるいは両方に分裂しています。この両者の葛藤の中から織りなされているのがまさにドイツ語圏の文化なのです。このコースへはドイツ語圏文化や広くヨーロッパの文化に関心のある人であれば誰でも大歓迎です。ヨーロッパ文化の多様な側面に触れることができるでしょう。このコースでは、ドイツ語をしっかりと学ぶとともに、できればドイツ語圏文化を通して、ヨーロッパ文化の光の側面が行き着いた合理主義一辺倒の現代世界に対する、批判的・複眼的な視点を身につけてほしいです。

Q、どんなコースですか？

ドイツ語圏言語文化領域では、ドイツ語の語学力を身につけることを基本とし、広くドイツ語圏（ドイツ、オーストリア、スイス、デンマーク、オランダ、ルクセンブルクなど）の文化や文学を学びます。ドイツはフランスと共にＥＵの中心的存在です。ドイツ語を通してヨーロッパ的視点つまりアメリカを中心としたグローバルな世界の対極にあるヨーロッパの、多言語・多民族によるバランス感覚のとれた複眼的視野の追及とその獲得をはかることが、本コースの大きな特徴と言えるでしょう。(神竹道士　教授)

ドイツ語圏言語文化領域では、ドイツ語圏（ドイツ、オーストリア等）の文化、文学を研究対象としています。授業は言語、文学、文化の三種類で構成されており、ドイツ語の読み書きやコミュニケーション、ドイツ文学の講読、民話や風俗などの文化を学びます。卒業論文はドイツ語圏に関するものであれば、芸術や建築、スポーツなど、様々な分野から選ぶことができます。少人数なので、コース内は先生方も含めとても親しい雰囲気です。また、ドイツからの留学生とも交流し、お互いに楽しく学びあっています。(4回生　青山つばささん)

卒業論文テーマ抜粋

- 「前期ヴィトゲンシュタインの倫理観」
- 「グリム童話と『森』」
- 「ヨハン・シュトラウスⅡ世の音楽と19世紀のウィーン」
- 「ドイツと日本の戦後歴史教育――過去の克服――」
- 「レッシングの演劇におけるヒューマニズム――『ミンナ・フォン・バルンヘルム』と『賢者ナータン』を中心に――」

# 言語文化学科

## ドイツ語フランス語圏言語文化コース フランス語圏言語文化領域

先生にとって フランス語圏言語文化領域とは!?

「フランス語学特講」　福島祥行　准教授
「教える立場にたつ」ことは、自分の学習過程を振り返り、客観化することを強制する。このことが学習効果をたかめるという考え方にもとづき、学習者みずから学習方法と教材を開発することで、フランス語と自律学習のチカラを身につけることをめざす。

**Q. どんなコースですか？**

フランス語圏領域では、フランス語の力を伸ばしながら、言語・文学・文化について「考え」、「話し合い」、「学び」ます。さらに、これまでの「フランス言語文化」から「フランス語圏言語文化」となり、フランス以外の欧州、南・中・北米、西・北アフリカ、アジアなど、世界中にひろがるフランス語諸国・地域(francophonie)についても学ぶことが可能となりました。また、コース内共通科目により、国際社会で重要な地位を占める EU 的視点を身につけることも可能です。まずはフランス語を学んでください。その過程で、英語学習だけではけっしてわからなかった、世界の社会や歴史が見えてきます。「ものごとをいろいろな角度から見る」が、このコース・領域のキーワードです。(福島祥行　准教授)

フランス語のしくみや、その成り立ち、また文化や文学（中世から現代にいたる歴史や作品読解）について学びます。卒論に関しては、3回生の後期から「プレ卒論」という卒論模擬演習のような授業が始まります。本番のテーマと違うものになっても良く、卒論の書き方、調べ方を習います。行事は新歓、追いコン以外で毎年恒例なのは、パリィ祭です。1回生から院生、先生たちまで集まり、皆でワインを飲んだりチーズを食べたりと、盛り上がります。(4回生　西口いづみさん)

**卒業論文テーマ抜粋**

- 「衣服の意味論」
- 「地方自治体から見るフランスの政治文化について」
- 「凡人Arthur Rimbaud―魂の麻酔薬、見者の視線―」
- 「フランスにおける移民と彼らを取り巻く政策」
- 「日本語文のフランス語訳に伴う文体の差異とその要因」
- 「パリがもつ魅力の秘密―テーマパークと比較して―」

津川廣行 教授

### その心は!?

フランス文化の中には過激な思想家や、中庸の思想家まで、あらゆる幅をもった思想家や作家がいます。それらのフランス文学、思想が「常識を疑う」ということを刺激してくれるのです。このコースでは学生さんに頭脳を動かしてほしいです。また、学生さんに頭脳を動かすための刺激することが我々教員の勤めであると思っています。芸術、文学などあらゆるものに好奇心旺盛な学生さん、仏文に来て「生」を楽しむ「コツ」を学ぼう!

## 表現文化コース

先生にとって 表現文化とは!?

「表現文化特論Ⅰ」　三上雅子 教授
日常会話の中で、「パフォーマンス」という語を深く意識せずに使う。「パフォーマンス」は、狭い意味ではステージでの演技等の表現行為を指すが、より広い意味では人間の生活全般において見られる行為である。芸術表現だけでなく、祭りや日常生活にも見られる「パフォーマンス」の意味を探る。

**Q. どんなコースですか？**

「表現文化」コースの英訳が 'culture as representation' であることを知っていますか？　representationとは、そこにある(present)ものを、再び別のもので表すこと（再現前化、置き換え、表象）を言います。つまり、言葉もお金も地図も議会も絵画も小説も映画も漫画も、世界を表象するためのいわば約束事なのです。身近なポピュラー・カルチャーを卒論のテーマにする時も表象論という大きな枠組みの中で取り組んでくださいね。何でもできるけれども、何でもやらなければいけないのがこのコースです。(荒木映子　教授)

表文は、良い意味で「何でもありです」です。表現に関することなら幅広く研究テーマになります。文学、映画、音楽など芸術の他、マンガや広告、お笑いなども。大きく分けると、2回生で概論を学んだ後3回生で演習をやる、という流れでしょうか。広く学ぶ中で自分の方向性を決め、より専門的に学びます。卒業論文のテーマは各自で決め、それに合わせて4回生の初めに指導教官が決まります。研究テーマはみんなバラバラで、個性的です。(4回生　須山浩江さん)

**卒業論文テーマ抜粋**

- 「ファンタジーにおける語りの形式とその変化――ジョナサン・ストラウド『バーティミアス』三部作を中心に――」
- 「稲垣足穂の文学――オブジェという視点から――」
- 「『本』は何を表すか～９０年代以降の文芸書の装丁を通じて～」
- 「パウル・クレーの線描～天使の主題をめぐって～」
- 「もの見る動物たち――人間と動物の関係から見るパニック・パーク作品――」

三上雅子 教授

### その心は!?

表現文化（以下表文）では、映画や小説、まんが、絵画、ファッションなど様々な事物を、人間の思考・想いを「表現し、形にしたもの」と捉え、その表現の特性を考察します。「人は人に何をどう伝えてきたか」を研究する学問と言い換えることもできるでしょう。このコースには、好奇心を持って色んな事柄に接しようとする学生さんに来てほしいです。色々な情報・人・物に積極的にアクセスしていくことも大事です。大学は自分から求めねば必ず何かが得られるところです。私にとって表文のキーワードは、「PLAY!」　Playは遊び・芝居・スポーツをやること・役割を務めることなど多様な意味を持っています。学問も生産的でcreativeなPlay（遊び）、知識とエネルギーが必要な高度なPlayです。表文で思いっきりPlayしましょう!

## 言語応用コース

先生にとって 言語応用とは!?

「言語応用論演習Ⅱ」　田中一彦　准教授
日常生活において、「ことば」を使って情報伝達を行うとき、文字通りの意味の理解だけでは話し手が何を伝えようとしているのか解らない場合が多い。本演習では、話し手の発話の裏に隠された「言外の意味」を聞き手はいかにして解釈する事ができるのかを、受講生自らが具体的な日本語や英語のデータを分析、発表することを通して考察する。

**Q. どんなコースですか？**

「言語応用コース」って何やろ？　と思った人は、ここで学ぶ資格があります。つまり、「何かな？」という知的好奇心こそが、ひとが物事を学ぶときの原動力なのです。「言語」を「応用」する？「言語」が「応用」された？「言語」に「応用」したら？　言葉に関するあらゆる興味のもと、何をどう組み立てるかは、本コースで学ぶ人が好きなように決めることができます。人類の成立とともに古くからあり、人間の知性が築いてきた利器である「言葉」によって、身の回りのあれこれの現象に対してこれまでなかった道を切り拓いて行こう（＝「応用しよう」）という、新しいコンセプトに基づくコース、それが「言語応用コース」なのです。(山崎雅人　准教授)

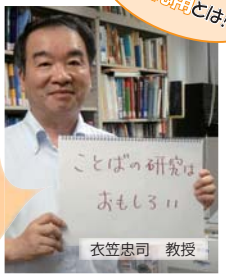
このコースでは、言語を多角的に見るための様々な授業を受講できます。3回生の卒論演習では過去の先輩方の卒論を参考に卒論について学び、4回生になると各自で自由にテーマを設定し、卒論に取り組みます。このコース最大の特徴は、研究できる範囲がとても幅広いことです。言葉に関係することなら研究対象となる可能性があるので、少しでも「ことば」に興味がある方にはとても面白いコースだと思います。(4回生　中西香菜子さん)

**卒業論文テーマ抜粋**

- 「ローマ字略語はなぜ流行るのか」
- 「ケータイ小説と詩と言外のレトリック」
- 「コミュニケーションで使える知識を育む文法学習～ドラマ・メソッドとチャンクを利用して～」
- 「広告・キャッチコピーとその魅力」
- 「女ことば――発生の歴史と職場における現在とこれから――」

### その心は!?

私達は日頃、テレビや新聞などで常にことばと接しています。このコースでは身の回りの様々なところに潜んでいることばのおもしろさを"直に"研究することができます。そして社会をことばという面から捉えることができます。このコースは「ことば」しか制限枠がありません。ことばに関することであればどんな研究もできます。もちろん、日本と他国の英語教育の方法の違い、子供の言語獲得、失語症と脳との関係といった研究をした先輩もいます。研究対象となる素材は至る所に転がっており、同じ対象でも色々なところから切り込むことができます。学生の皆さんは、ことばについての基礎的知識をしっかり身につけた上で、ことばに関する素材をどう料理するか、自分なりの方法をみつけて研究してほしい。



衣笠忠司　教授

# これだけじゃ伝えきれない!!!

ゆず子編集後記 ～取材を終えて～

私達が取材を通して思ったこと、それは「文学部の魅力は語り尽くせない」ということです。コース紹介ページ担当者２人が取材を通して感じた伝えきれない思い、感想などをここでプチ編集後記として紹介します。少しでも伝えきれない市大文学部の魅力をここで感じていただけたらうれしいです♪♪

ノックして、

実は取材をするまで、自分の所属コース以外の先生方とお話しする機会はあまりありませんでした。でもそれは「自分から行かなかったから」なのであって、少し勇気を持って研究室のドアを叩けば先生方はとてもあたたかく迎えてくれました。大学は自分から何かを得ようとしなければ何も手に入りません。同じ大学４年間を過ごすなら少しでもたくさんの知識、経験、人とのつながりを得たほうが絶対良いに決まってます！　市大の先生方は良い意味で学生との敷居が低いと思います。どんどん先生に、そして先輩に、積極的に訪ねてみてください♪　取材中、先生方が自分の研究分野の話をしているときは本当にきらきら、生き生きしていました。この熱意、そしてそれに負けないくらいの学生のパワーを、ここ市大文学部で思う存分発揮してください。　中津恵美

取材して、

事務所に帰って、

ひたすら編集……

まずは、ご協力して下さった各コースの先生方・学生の皆様、本当にありがとうございました。ここまでいろいろなことがありましたが、完成まで持ってこられたことはとても嬉しいことです。それぞれの学科・コースを紹介するという目的のもと始めた取材。気がつけば私たちの勉強になっていました（笑）。先生にインタビューしているときに聞いたことをそのまま皆さんに聞いてほしいぐらい素晴らしいものでした。ただ、やはり、そのインタビューまでの段階、つまり先生方とのアポを取るのはものすごく大変でした。まず先生に会うこともできなかったり……。気がつけば締め切り間近でメールのやり取りなどなく思っていました。でも、この企画を通してかなり成長できたと自分で実感しています。本当にやってよかったし、これをメンバーと作れてよかったと思います。　宮田大

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。これからの市大文学部を担う学生さん！心よりお待ちしています♪

# 教員一覧

## ■哲学歴史学科

### ■哲学コース

**中才 敏郎（ナカサイ トシロウ）教授**
論理学を基本とする分析哲学の認識論、心身問題や人格の同一性などの心の哲学
『知識と実在』（共編著）世界思想社、2008

**美濃 正（ミノ タダシ）教授**
現代英米哲学。特に倫理学、心の哲学、言語哲学、および科学哲学
『感情とクオリアの謎』（共編著）昭和堂、2008

**仲原 孝（ナカハラ タカシ）教授**
宗教と哲学の関係。カント、ニーチェ、ハイデガーを中心とする近現代ドイツの宗教哲学の研究
『ハイデガーの根本洞察』昭和堂、2008

**土屋 貴志（ツチヤ タカシ）准教授**
倫理学、医療倫理学（現代医療に関する倫理的諸問題の研究）

**高梨 友宏（タカナシ トモヒロ）准教授**
現象学的美的価値判断、京都学派の芸術論の研究
『美的経験の現象学を超えて』晃洋書房、2001

### ■日本史コース

**栄原 永遠男（サカエハラ トワオ）教授**
古代の租税や物資・交易などの経済史、国家仏教の実態（正倉院文書の分析を通じて）教授
『奈良時代写経史研究』塙書房、2003

**塚田 孝（ツカダ タカシ）教授**
近世（江戸時代）の巨大都市である江戸や大坂のの民衆生活のあり方（都市法政、蔵屋敷、遊女、目明かし等）、和泉地域の寺院社会史
『歴史のなかの大坂』岩波書店、2002

**仁木 宏（ニキ ヒロシ）教授**
中世～近世初頭の近畿地方を中心とする、都市や村落の歴史（京都、寺内町、城下町など）教授
『戦国時代、村と町のかたち』山川出版社、2004

**岸本 直文（キシモト ナオフミ）准教授**
前方後円墳を中心とする古墳および副葬品による古墳時代の政治・社会史

### ■世界史コース

**井上 徹（イノウエ トオル）教授**
中国近世・近代史。宗教、民族、宗教を中心とする社会史
『中国の宗族と国家の礼制』研文出版、2000

**早瀬 晋三（ハヤセ シンゾウ）教授**
海域東南アジアの歴史（海洋民や小民族）、フィリピン・日本関係史
『海域イスラーム社会の歴史』岩波書店、2003

**平田 茂樹（ヒラタ シゲキ）准教授**
中国近世史（科挙・官僚制を中心とする政治構造の歴史）
『科挙と官僚制』山川出版社、1997

**野村 親義（ノムラ チカヨシ）准教授**
近現代インド経済史

**井上 浩一（イノウエ コウイチ）教授**
ビザンツ帝国（東ローマ帝国）の政治と社会（皇帝・貴族から農民・市民にいたる諸階層が織りなす歴史）
『ビザンツ文明の継承と変容』京都大学学術出版会、2009

**大黒 俊二（オオグロ シュンジ）教授**
中世・ルネサンス期のイタリアおよび地中海世界の社会史、経済史
『嘘と貪欲』名古屋大学出版会、2006

**北村昌史（キタムラ マサシ）准教授**
近現代ドイツ社会史、近代ヨーロッパ都市史、ベルリンの歴史
『ドイツ住宅改革運動――19世紀の都市化と市民社会――』京都大学学術出版会、2007

## ■人間行動学科

### ■社会学コース

**谷 富夫（タニ トミオ）教授**
都市社会学、民族関係論（大都市圏の民族関係に関する地域研究・生活史研究）、宗教社会学
『よくわかる質的社会調査―技法編』（共編著）ミネルヴァ書房、2009

**進藤 雄三（シンドウ ユウゾウ）教授**
理論社会学、医療社会学（ポストモダン論、医療専門職論）
『近代性論再考：パーソンズ理論の射程』世界思想社、2006

**土屋 礼子（ツチヤ レイコ）教授**
メディア論、歴史社会学（プロパガンダ研究、大衆ジャーナリズム、視覚メディアの歴史）
『大衆紙の源流』世界思想社、2002

**石田 佐恵子（イシタ サエコ）教授**
現代文化研究（メディア、ジャンル研究）、知識社会学、映像社会学
『ポスト韓流のメディア社会学』ミネルヴァ書房、2007

### ■心理学コース

**伊藤 正人（イトウ マサト）教授**
学習心理学：実験的行動分析、ヒトと動物の意思決定、セルフコントロールと衝動性
『心理学研究法入門：行動研究のための研究計画とデータ解析』昭和堂、2006

**池上 知子（イケガミ トモコ）教授**
社会心理学：社会的認知、偏見とステレオタイプ、社会的アイデンティティの国際比較研究
『グラフィック社会心理学』[改訂版]（共著）サイエンス社、2008

**川邉 光一（カワベ コウイチ）准教授**
生理心理学：学習・記憶現象の脳内機構、心と身体（脳）、行動と薬物

**佐伯 大輔（サエキ ダイスケ）准教授**
判断、意思決定、選択、推論

### ■教育学コース

**堀内 達夫（ホリウチ タツオ）教授**
近代社会の教育、教育と雇用・キャリアの関係、技術・職業教育の国際比較
『フランス教育の伝統と革新』（編著）大学教育出版、2009

**湯浅 恭正（ユアサ タカマサ）教授**
特別なニーズ教育、インクルージョン教育、生活指導の研究
『特別支援教育を変える授業づくり・学級づくり（全3巻）』（編著）明治図書、2009

**添田 晴雄（ソエダ ハルオ）准教授**
比較教育文化史、教育・学習における話すことと聞くことの研究、いじめ問題の国際比較研究
『世界のいじめ』金子書房、1998

**滝沢 潤（タキザワ ジュン）准教授**
教育制度、教育行政、アメリカの言語マイノリティ教育政策、学校評価

### ■地理学コース

**大場 茂明（オオバ シゲアキ）教授**
日本・ドイツにおける都市政策の比較研究（土地・住宅政策、都市開発・再開発事業、居住形態の地域比較等）
『近代ドイツの市街地形成』ミネルヴァ書房、2003

**水内 俊雄（ミズウチ トシオ）教授（兼担）**
都市の社会問題・住宅問題の現状や歴史的経緯についての社会、福祉の地理学的研究
『創造都市と社会包摂―文化多様性・市民知・都市政策』（共編著）水曜社、2009

**山崎 孝史（ヤマザキ タカシ）教授**
グローバリゼーションや国際情勢の変化に対する地域社会の政治的反応。沖縄の政治地理学的研究

**祖田 亮次（ソダ リョウジ）准教授**
人文地理学、人口移動、資源利用・管理、災害文化、東南アジア地域研究
*People on the move: rural-urban interactions in Sarawak*. Kyoto Univ. Press and Trans Pacific Press.

## ■言語文化学科

### ■国語国文学コース

**村田 正博（ムラタ マサヒロ）教授**
古代の文学者（人麻呂や家持ら）は詩歌にどんな志を託したか、我々はいかにそれを受け取るか
『萬葉の歌人とその表現』清文堂、2003

**丹羽 哲也（ニワ テツヤ）教授**
現代語の意味と文法。日常我々が使っていることばがいかなる体系と豊かさを持ち、それが変化してきたか
『日本語の題目文』和泉書院、2006

**小林 直樹（コバヤシ ナオキ）教授**
中世の説話と説話集の研究。作品世界とその背景をなす文化的基盤
『中世説話集とその基盤』和泉書院、2004

**久堀 裕朗（クボリ ヒロアキ）准教授**
近世文学、主に人形浄瑠璃史の研究

### ■中国語中国文学コース

**齋藤 茂（サイトウ シゲル）教授**
唐宋文学を中心とした中国古典文学
『孟郊研究』汲古書院、2008

**山口 久和（ヤマグチ ヒサカズ）教授**
明清時代を中心とする中国近世思想史
『章学誠的知識論――以考証学批判為中心』、上海古籍出版社、2006

**松浦 恆雄（マツウラ ツネオ）教授**
19世紀末以降の中国近現代文学、および演劇
『中国二〇世紀文学を学ぶ人のために』（編著）世界思想社、2003

**岩本 真理（イワモト マリ）准教授**
中国語の語彙、語法史研究。近世から現代に至る変遷、および江戸時代に日本人が学んだ中国語（唐話）との関連性

**張 新民（チョウ シンミン）准教授**
現代中国文化論、映画論

**大岩本 幸次（オオイワモト コウジ）准教授**
近世を中心とした中国語音韻学
『金代字書の研究』東北大学出版会、2007

### ■英米言語文化コース

**瀬戸 賢一（セト ケンイチ）教授**
意味論、レトリック論、メタファー論（英語ということばが実際のコンテクストのなかでどのような意味を持つか）
『英語多義ネットワーク辞典』（編著）、小学館、2007

**杉井 正史（スギイ マサシ）教授**
シェイクスピアの喜劇を中心とするイギリス演劇（上演当時の政治・宗教との関係）
『シェイクスピア喜劇の象徴的技法』大阪教育図書、2004

**田中 孝信（タナカ タカノブ）教授**
ディケンズを中心とする近現代イギリス文学および文化
『ディケンズのジェンダー観の変遷――中心と周縁とのせめぎ合い――』音羽書房鶴見書店、2006

**古賀 哲男（コガ テツオ）准教授**
アメリカの詩およびポストモダン小説。北米の芸術・文化論
『ウォレス・スティーブンズ』世界思想社、2007

**Ian Murray RICHARDS（イアン マレー リチャーズ）准教授**
英語圏の文化研究（ことばと文化の関係）
*Dark Sneaks in: Essays on the Short Fiction of Janet Frame*, Lonely Arts, 2004

**岩田 彩志（イワタ セイジ）准教授**
語彙意味論を中心とした形式と意味の対応に関する研究。構文文法
*Locative Alternation: A Lexical-Constructional Approach*, John Benjamins, 2008

### ■ドイツ語フランス語圏言語文化コース ドイツ語圏言語文化領域

**寺井 俊正（テライトシマサ）教授**
世紀転換期以降の現代ドイツ文学（特にホフマンスタールを中心に、詩・詩論・文学理論など）

**神竹 道士（カミタケ ミチオ）教授**
16世紀から今日までのドイツ語の変遷および文法理論の歴史的研究
*Johann Jakob Hemmer und sein Beitrag zur Verbreitung der neuhochdeutschen Schriftsprache in der Pfalz*, Peter Lang Verlag, 1987

**Kraus BLEX（クラウス ブレックス）准教授**
ドイツ語教授法（DaF）および第二言語習得の研究
*Zur Wirkung mündlicher Fehlerkorrekturen im Fremdsprachenunterricht auf den Fremdsprachenerwerb*, Bielefeld, 2001

### フランス語圏言語文化領域

**津川 廣行（ツガワ ヒロユキ）教授**
ジイド、ヴァレリー、プルースト、クローデルを中心としたフランス20世紀小説およそび思想、フランス音楽論
『象徴主義以後――ジイド、ヴァレリー、プルースト』駿河台出版社、2006

**福島 祥行（フクシマ ヨシユキ）准教授**
構築主義的コミュニケーション研究、フランス言語学、フランス語圏学、ポートフォリオによる言語教育論、劇場論

### ■言語応用コース

**衣笠 忠司（キヌガサ タダシ）教授**
日英比較を中心とした言語構造分析および言語情報（コーパス）に基づく語法研究
『語法研究と言語情報』英宝社、1998

**関 茂樹（セキ シゲキ）教授**
言語にみられる形式と意味との対応関係を機能的観点から研究
『英語指定文の構造と意味』開拓社、2001

**井狩 幸男（イカリ ユキオ）准教授**
乳幼児の母語獲得のメカニズムの研究、およびその成果の第二言語習得への応用研究

**山崎 雅人（ヤマザキ マサト）准教授**
アジア比較言語研究、中国音韻論、満州語の研究

**田中 一彦（タナカ カズヒコ）准教授**
英語と日本語の時制・相に関わる問題（間接話法構文や時の副詞節中の時制のふるまい方の比較等）

### ■表現文化コース

**荒木 映子（アラキ エイコ）教授**
文学・文化理論、表象文化論（特に、世紀末から現代にかけてる英語圏を中心としたヨーロッパの文化）
『生と死のレトリック』英宝社、1996

**三上 雅子（ミカミ マサコ）教授**
日本と英米・ヨーロッパ（特にドイツ語圏）表現文化比較、現代演劇論

**小田中 章浩（オダナカ アキヒロ）教授**
フランス演劇および西洋演劇に関する比較演劇史的な研究、演劇的な表現の特色に関する考察

**野末 紀之（ノズエ ノリユキ）准教授**
芸術・メディアを通じての西欧近代の知・感受性の変容、身体と芸術表現、19世紀末文化論

**高島 葉子（タカシマ ヨウコ）准教授**
比較文化、民間説話・民間伝承（特に妖精伝承）の伝統文化的研究

**海老根 剛（エビネ タケシ）准教授**
文化理論、映画を中心とする映像論、現代ドイツ研究

### ■アジア都市文化学専修（大学院のみ）

**高坂 史郎（コウサカ シロウ）教授**
日本思想史、近代日本哲学、近世東アジア比較思想史、近代化論
『近代という躓き』ナカニシヤ出版、1997

**中川 眞（ナカガワ シン）教授**
東南アジアの民族音楽・舞踏研究、サウンドスケープ論
『サウンドアートのトポス』昭和堂、2007

**野崎 充彦（ノザキ ミツヒコ）教授**
朝鮮半島の都市の生活空間、古典文学および伝統文化論（民間信仰、風水ほか）
『韓国の古典小説』（共著）ぺりかん社、2008

**多和田 裕司（タワダ ヒロシ）教授**
アジア諸地域の文化人類学的研究、現代マレーシアにおけるイスラームと政治
『マレー・イスラームの人類学』ナカニシヤ出版、2005

**増田 聡（マスダ サトシ）准教授**
ポピュラー音楽研究、文化産業論、著作権論、メディア文化論
『聴衆をつくる』青土社、2006

### ■特任教員

■社会学コース
妻木 進吾（ツマキ シンゴ）特任講師
■教育学コース
辻野 けんま（ツジノ ケンマ）特任講師
■地理学コース
山野 正彦（ヤマノ マサヒコ）特任教授
■国語国文学コース
尾山 慎（オヤマ シン）特任講師
■ドイツ語フランス語圏言語文化コース
**ドイツ語圏言語文化領域**
廣瀬 千一（ヒロセ センイチ）特任教授
高井 絹子（タカイ キヌコ）特任講師
**フランス語圏言語文化領域**
白田 由樹（シラタ ユキ）特任講師
Emanule ANTIER（エマニュエル アンティエ）特任講師
■表現文化コース
浅岡 宣彦（アサオカ ノブヒコ）特任教授
■アジア都市文化学
高 秀賢（コスヒョン）特任准教授
金 宝英（キム ボヨン）特任講師

（2009年8月現在）

# 国際交流

大阪市立大学文学部では、フランス（リヨン第3、セルジー・ポントワーズ）、中国（中山）、イギリス（ハル）の各大学とのあいだに交換留学制度があります。また、フランス（セルジー・ポントワーズ）、ドイツ（ハンブルク）、中国（華東師範）、イギリス（シェフィールド）への各短期語学研修があり参加するとそれぞれの外国語単位を取得することもできます。このほか、大学全体のものとして、ロシア（サンクトペテルブルク）、カナダ（ビクトリア）への短期語学研修もあります。また、私費で長期留学するひともすくなくありません。

留学って、何が学べるの？どんないいことがあるの？そこにはやった人にしか分からない面白さがある♪♪みんなの体験記をちょっとのぞいてみましょう!!

**提携校 短期留学**

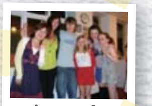
## シェフィールド大学　イギリス

期間：26日間　時期：2回生の夏休み　費用：約60万

■きっかけ

元々英語を学びたくて文学部に入ったので、今のうちに出来ることはやっておかないと後悔すると思ったので、英語力の向上と人生経験のために思いきって留学しました!!

お世話になったパーティー帰りのFriend Familyたちと☆　おもちゃみたいなかわいい家でした♪


パーティーの帰り

英語でCM作りに挑戦!!企画から出演まで全部オリジナル♪

CM作り

クラスの様子

大学が企画してくれたYork観光!　高所恐怖症なことを忘れるほどのステキな景色☆

York観光

韓国人、中国人、イラン人、リビア人、スイス人……、インターナショナル!!!!

London

ロンドン!!　3日間の弾丸ツアー!!　行きたいとこ全部行けて大満足◎

■感想

[illegible]

英米言語文化コース　3回生
中山夢有さん

**提携校 短期留学**

## セルジー・ポントワーズ大学　フランス

期間：20日間　時期：2回生の夏休み　費用：約30万円

■きっかけ

フランス語を勉強して、フランスに行くのが夢でした。府大と合同で行く留学だったので、単純に他大学との交流も広がるといいなと思って参加しました。

日本語を勉強しているアリアンヌちゃんのお家で

ホームステイ

授業風景

県議会に招待されて、フランス語で質疑応答を行いました!

県議会

通っていた学校で。みんなの前で発表です（＾ロ＾）

やっぱりフランスといえばエッフェル塔でしょ!?

エッフェル塔!!

20日間の研修プログラムを終えて、みんなでパチリ☆

先生や友達

■感想

留学中は自分の単語力のなさを痛感しました…[illegible]フランス語を勉強したいという気持ちが強くなりました!! [illegible]よい旅だったと思います♥

フランス言語文化コース
3回生
松島華さん

**休学して 長期留学**

## 浙江大学　中国

期間：1年間　時期：3回生時に休学して　費用：約100万

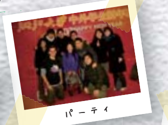
奨学金を使用

中国語の学習を始めてから中国語を話せるようになりたいと思いました。語学だけでなく、実際に中国人と交流をもち、中国の文化に触れたいと思ったことがきっかけです。

■きっかけ

クリスマスイブの授業は3人だけ参加（笑）プレゼント交換しました♪

クリスマスイブの授業


パーティ

万里の長城です。ゴールデンウィークということで、すごい人でした!　急な上り坂が大変でした……

大学主催の新年パーティーでクラスの皆で中国語の歌を合唱しました。

万里の長城

とある休日

中国語中国文学コース
5回生　金山希子さん

休みの日は寮の友達と遊びに行って、ご飯を食べに行きます。

新疆ウイグル自治区のハミで出会ったアイスクリーム屋のおばさん。ウイグル語を教えてもらいました。

アイスクリーム屋のおばさん

■感想

日本から離れて生活し、様々な文化や言葉をもつ外国人留学生との交流をもつ中で日本と他の国の違いを実感できたことは、本当に貴重な経験となりました。

ここに掲載した以外にも、様々な国への長期・短期の留学が可能です。文学部・文学研究科教育促進支援機構では毎年留学支援セミナーを実施し、先輩の体験談や最新の留学情報を提供しています。入学したら是非足を運んでみてください。

# 取得可能資格

**学部**

高等学校教諭1種免許状〈地理歴史、公民、国語、中国語、英語、ドイツ語、フランス語〉
中学校教諭1種免許状〈社会、国語、中国語、英語、ドイツ語、フランス語〉
学芸員〈博物館学芸員資格〉
社会調査士
認定心理士

**大学院**

高等学校教諭専修免許状〈地理歴史、公民、国語、中国語、英語、ドイツ語、フランス語〉
中学校教諭専修免許状〈社会、国語、中国語、英語、ドイツ語、フランス語〉

# 就職先一覧

| | 2008年度 | 2009年度 |
|---|---|---|
| 大学院 | 京都大学／大阪大学／兵庫教育大学／総合研究大学 | 大阪市立大学／大阪大学／静岡大学 |
| 公務員・教員 | 国土交通省／法務省／大阪府／和歌山県／豊中市／有田市／川西市／城陽市／大阪市立中学校／大谷中高等学校／清風南海学園 | 大阪国税局／兵庫県警察／厚生労働省職業安定局／近畿経済産業局／大阪地方検察局／東京地方裁判所／国税局(国税専門官)／文部科学省／大阪府／奈良県／和歌山県／奈良市役所／西宮市役所／茨木市役所／門真市役所／高石市役所／岩国市役所／東京都教育委員会／大阪府中学校(国語)／府立生野高校／奈良県小中学校事務職／浪速中学高校／西大和学園／東海大学付属仰星高校(現職) |
| 銀行・金融 | 三菱東京ＵＦＪ銀行／ゆうちょ銀行／泉州銀行／関西アーバン銀行／池田銀行／大阪市信金／北びわこ農業(協)／大阪信金 | 近畿大阪銀行／泉州銀行／南都銀行／池田銀行／泉州銀行／みなと銀行／三井住友銀行 |
| 保険 | 東京海上日動火災保険／日本生命保険(相)／第一生命保険(相) | 日本生命／住友生命／ソニー生命保険／日本生命／(株)三井住友海上 |
| 商社 | | 丸紅(株) |
| 放送・広告 | ジュピターテレコム | |
| 百貨店・小売 | 近鉄百貨店／イオン／阪急百貨店／紀伊國屋書店／千趣会／ヤマダ電機 | (株)イズミヤ／京阪百貨店／近鉄百貨店／(株)マイカル／イオンリテール(株) |
| 出版・印刷 | 日本写真印刷／大阪シーリング印刷／大日本印刷／土山印刷 | (株)グラフィックス(200809卒業)／繊研新聞社／NPCコーポレーション／大日本印刷／ひかりのくに(株)／中央出版 |
| 情報処理・ソフトウェア | キヤノンソフト情報システム／帝国データバンク／ＴＩＳ／エヌ・ティ・ティ・コムウェア／ＮＥＣネクサソリューションズ／野村総合研究所／三谷商事／アイル | エフシーエス／中央コンピューター(株)／(株)テイクワン／(株)オースビー／富士通九州システムズ |
| 住宅 | 住友林業 | 積水不動産関西(株)／フジ住宅／福屋工務店 |
| 教育 | ケイエムジーコーポレーション／公立大学法人和歌山県立医科大学／(株)湘南ゼミナール／東京個別指導学院 | ワオ・コーポレーション／日本漢字能力検定協会／国立大学法人大阪大学／国立大学法人奈良教育大学 |
| 医薬品 | | 医薬品医療機器総合機構／(株)EMシステムズ |
| その他サービス | 郵便局／かんでんエンジニアリング／ミズノ／NTT西日本／ケイ・オプティコム／アデコ／リクルートエージェント／松下エクセルスタッフ／ドトールコーヒー／カルチュア・コンビニエンス・クラブ／ドッドウエルビー・エム・エス | 神戸福生会／エン・ジャパン(株)／東京海上日動キャリアサービス／全日本空輸／郵便局株式会社／NTTコムウェア・ビリングソリューション／(株)日立システムアンドサービス／大和農園通信販売部／(株)ワークスアプリケーションズ／三菱電機／(株)アケボノクラウン／UFJ日立システム／郵便局株式会社／栄光堂セレモニーユニオン／岡籐商事／(株)ナムコ／楽天株式会社／ヤンマークレジットサービス(株)／(株)本間ゴルフ／(株)さんぼう／社会福祉法人聖家族の家／太陽企画／住和港運(株)／関西クレジット／(株)イシダ／(株)ガスレビュー／(株)トランスコスモス／住信ビジネスサービス／チョイスホテルズジャパン／おうみ富士農業協同組合／関西電力／JA堺市 |
| 食料品 | 福壽堂秀信／ハウス食品 | 片岡物産／宝酒造／日本ハム西販売(株) |
| 旅行 | 大阪国際空港ターミナル | 阪急交通社／阪急阪神交通社ホールディングス／クラブツーリズム／ANAスカイパル |
| 繊維・アパレル | 卑弥呼／アルバローザジャパン／ミキハウス | アシックス／クローバー／青山商事／(株)コックス |
| | 三菱重工業／ダイジエツト工業／京セラミタ／三菱電機／アストラゼネカ／住友化学／住友電気工業／日本管財／中山製鋼所／ＪＦＥ継手／阪和興業／岡谷鋼機／サンゲツ／山善／アズワン／大王製紙 | 川崎重工業／(株)ブリジストン／(株)シャープ／トヨタ自動車(株)／シャープ／オムロン(株)／三菱電機エンジニアリング／関西ペイント(株)／(株)三菱重工業／トクセン工業／ヒエン電工／NEC／三菱製紙／パナソニック電工 |

# 文学部生のありのままを報告します!!

## 調査①　課外活動

市大にはたくさんのクラブ・サークルがあります。文化系から音楽系・運動系まで、えっこんなものまであるの!?　的なものまで盛りだくさん!!　入ることで友だちの幅もぐんっと広がったり、先輩とのつながりが出来たり。一生の縁が生まれることも。きっとあなたに合ったものがあるはず!　勉強だけじゃなくクラブやサークルにも入って、大学生活をenjoyしてみては?

クラブやサークルに所属していますか?

NO 17人 / YES 100人

スタッフの知り合い117名に聞いた。

YESの人へ⇒それは何系?(運動系/音楽系/文化系)

その他 3人 / 音楽系 13人 / 運動系 62人 / 文化系 29人

文学部生はほんとに色んな種類のクラブ・サークルに所属しています!!

毎日練習のあるものから週1回程度のものまで。自分の予定に合わせて。

1つの事に関しても複数のクラブやサークルがあるので、自分にピッタリくる雰囲気の仲間が探せます!

### ついでに聞いてみた。

自宅?or下宿?

下宿 / 自宅

約20パーセントの人が下宿でした。

これを読んでくれているあなたに質問です!!
深く考えずにちょっと考えてみてくださいね

バイトしてる?

飲食系 / その他 / 教育系 / NO 27人 / YES 69人

※人に聞いた

大学生になったらバイトを始めたいって人、いるじゃないですか?　飲食店のホールやキッチン、塾講師や家庭教師、派遣やコンビニスタッフをしている人もいて、色んな職種がありました。

- 市大文学部ってどんなイメージ?
- 大学に入ってなにがしたい?
- 将来の夢は?
- 大学生ってどんなの?

現役文学部生にも同じような質問をしてみました!!
自分の答えと比べて見よう!!

## 調査②　高校との比較

おとなしく、地味なイメージから、自由で明るいというイメージに変わったという人が多かったです。また色んな分野の事柄を学べることに驚いたという人も!!

文学部に入る前と今で、イメージは変わりました?

NO 14人 / YES 46人

周りの文学部生60人に聞いた。

板挟

- おとなしくて、地味な人が多いと思っていました。
  - 楽しいことが大好き!!　でもやる時はきっちりやる!!　という良い二面性を持つ人が多い。
- 本ばかり読んでいる人ばっかり。
  - 本だけじゃなくていろんなことに興味をもっている人がいっぱい。
- 結構かたい感じ。真面目でちょっと暗い?
  - 自由なイメージ!!　コースも多種多様やし人もキャラも濃い人いっぱい!!
- 入ったらすぐ少人数で、研究っぽい勉強をすると思ってた。
  - 一回生の間は専門科目の基礎的な授業や一般教養の授業が中心で二回生から専門的になる。

入学前にはわからなかった文学部の魅力は?

教育促進支援機構(p.22参照)では学生が学校生活をよりよくするために色んな活動をしてる!

この意見が一番多かった!

- 先生と生徒の距離が近い!
- 講義を受けたい!　って思える先生がいた。
- 先生が個性的!

先生にかんして

- 先輩と後輩に対するサポートがとても丁寧!　色々なイベントや講座など、他の学部ではやってくれないこともしてくれる!　とてもあたたかい学部だと思います。
- コースに分かれての小規模で密度の高い授業
- 自分の専門以外の分野の詳しい話も聞けて、見識が広がる。
- みんな仲良し!　一生ものの友達ができる
- 友達ができやすい!

先生、先輩、友達などのアットホームさを文学部の魅力と感じる人が多いようです。

## 調査③　大学生になってしたいこと

在学中にしたいこと!!
学生生活の野望はなに?

自由な時間が豊富な大学生。海外旅行!　という意見が多かったですねぇ。なかに必死に打ち込むのも素敵ですよね☆.

- 海外力がしたい!
- 資格を取得したい!
- 色んなバイトがしたい!
- 留学がしたい!
- 100冊読書がしたい!
- 英語の勉強がしたい!
- ボランティア活動がしたい!
- 英文で卒論を書きたい!
- いろんな国に行く!
- フランス語をもっと話せるようになりたい!!
- オレンジデイズみたいな日々!
- 海外(イタリア・スペインなど)に行く!
- 100人単位のパーティ!
- しっかりした文体と内容の英文卒論を書く!
- 運転免許をとる!
- 大恋愛!
- 語学研修!
- いろんな人と知り合う!
- 着付けの先生の資格をとる!
- 社会勉強!
- 自分が打ち込めるものをみつける!
- 専門の本を読みつくす!
- ラクロス全国大会出場!
- TOEIC800点以上取る!
- せっかく今好きな勉強をしてるので、もっと深めて見識深い社会人になりたいなと思います!
- 近代史に興味があるので、それを学ぶことによって現代社会がどのようにして成り立ったのか、根本のところを知ってより深く社会を見つめられる人間をめざしたいと思います(*^^*)
- オーケストラをしているのですが、1回1回の演奏会を感動的なものにしたいと思っています!　いかにお客様に感動を与える演奏会を作るか運営面でも演奏面でも課題が沢山でやりがいがあります!

ちょっとひといき

将来の夢は?

- 色んな国に行って、色んな人に出会う
- 海外移住
- カフェを経営する
- 出版社に入って、素敵な本をつくる!
- 学校の先生(多数回答)
- 司書さん
- 人と関わる仕事につく
- 公務員
- 雑誌記者
- 国を動かすような仕事がしたい
- お嫁さん♪
- 世界の建築を見て回る
- 趣味を仕事に、ママとキャリアウーマンと女子の切り替えのうまい人になる、文学部で学んだプレゼンカコミュニケーション力その他いろんなことを生かしてバリバリ仕事したい!
- フランスにすむ
- 高校の国語教員
- 裁判所ではたらく
- 管理官
- 編集者

などなどたくさんの意見が!　まだ考え中という人もいたよ(^^)♪　市大文学部で自分の夢を見つけよう♪

ここに載せられないぐらいほんとにたくさんの回答がありました。どれを載せようか迷いに迷いました。みんな個性があって、みんな違う文学部生を、感じていただけましたか?

# とある文学部生のRealな1日!!

文学部生は実際どんな生活をしてるん？
どんな風に過ごしてるん？ってことで文学部生のREALな一日を取材してきました！

1回生　ふくちゃん

広島県出身の下宿生です。日本拳法部と古潮散策研究会に所属しています！ 部活は火・木・土のバイトも月・金・土と忙しい毎日です。

09:00 起床 / 08:40 通学 / 09:00 1限目 / 10:30 空きコマ / 14:40 4限目 / 16:10 部活動 / 19:30 夕食 / 24:00 クリスラッ / 就寝

全学共通教育棟（通称：8号館）

1回～2回生が良く使う建物。夜のライトアップは綺麗

大学の授業は自分で時間割を組みます。そのため、1日の内で例えば三限目の時間帯がfree timeになったりするのです。その時間のことを「空きコマ」といいます。その時間をどう使うかは個人の自由です！ 授業の復習や予習、自習はもちろんのこと、食堂で友達と話したり、学校から出て買い物行ったりします。

放課後となると、たくさんの部活が練習に精を出します。ふくちゃんの所属する日本拳法部は、かなり激しく活動する部活らしく、入部して2ヶ月で8キロもやせたそうです！

はげしい打ち合い!!

クラブの後はチャンバラがあざだらけになったことも……

1回生　あや

奈良県出身の自宅生。バレーボールサークルのSETUPに所属しています

06:00 起床 / 07:20 通学 / 09:00 1限目 / 10:30 2限目 / 12:10 昼食 / 13:00 サークル活動 / 16:20 5限目 / 17:50 友達とご飯 / 21:00 帰宅 / 22:30 就寝

通学は電車で1時間半くらいの中には2時間かけて通学している人も……！

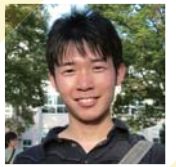
最寄り駅の「杉本町駅」

大学から近くて便利♪

授業がある時間帯に活動する部やサークルもあります。空き時間を有効に使えてお得☆ いろいろ調べてみて、一番自分の都合に合った部やサークルに入りましょう！

クラブのようす

バレーボールサークルの楽しげな写真



2回生　との

奈良県出身の自宅生です。人間行動学科社会学コースに所属しています。ボランティアサークルのCHOYORA（チョボラ）に所属。バイトは家庭教師やっています。

08:00 起床 / 09:00 通学 / 10:30 2限目 / 12:10 昼食 / 13:00 3限目 / 14:30 4限目 / 16:10 帰宅 / 18:30 バイト / 20:00 就寝

食堂　本館地区のほう

生協の購買部

昼休みともなると、食堂の席は学食を食べる人達で埋め尽くされます。席は早いもの勝ち！ お弁当やパンなども隣接している生協（生活協同組合の略）に売っています。家からお弁当を持ってきてみんなで食べる人も多いですよ。

1号館

この図書館の蔵書量はほんぱない

学術情報総合センター（学情）

文学部棟だけじゃなく、この建物での授業もたくさんある

「とある文学部生のREALな1日」いかがだったでしょうか？ キャンパスライフが楽しみになってもらえましたか？ みんなも一緒にキャンパスライフ過ごしましょう！

# 文学部生の声

市大文学部って正直どうなん？ 楽しいん？ どんなところなん？ などの疑問を解決するために、1回生2人、3回生2人、それと大学院生1人にインタビューをしてきました！

1回生　みなみ

**■文学部の魅力は？**

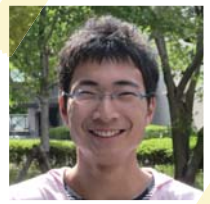
本当に多種多様なコース選択ができ、自分の好きな事が勉強できること。勉強と部活・バイトとの両立が可能なこと。本好きな友達ができること。

**■受験生へメッセージ**

先生や親に無理だと言われても、諦めないで頑張って下さい！ 私は担任に止められたけど受験したら、合格最低点の約1/2点上で受かりました。

**■市大文学部をなぜ選んだ？**

私は受験時にはまだ大学で何を勉強したいかが決まっていませんでした。なので2回生からコースに分かれる市大文学部の制度がいいと思ったからです。



1回生　はむ

**■市大文学部の魅力は？**

ほのぼのとした大学生活を過ごせることだと思います。派手過ぎず地味過ぎず、先輩も友達も親しみやすい空気を同じように持っています。また先輩後輩の関係も良いと思いますし、何より入学前の新歓キャンプは参加して本当に良かったと思います。また、何かの形で参加したいです。

**■受験生へメッセージ**

市大文学部は入って損はないと思います。一歩足を踏み入れれば先輩や友達と和気あいあいと楽しめる場所だと思います。だからこそ、受験は懸命に頑張って下さい。他に比べて数学が無い分、気を抜きやすくなりますが最後まで引き締めて受験を乗り切って下さい。

**■何故市大文学部を選んだ？**

志望校選択の際に、受験教科に数学がなかったことと、家から通えるということは大きな要因です。また、入学後に興味を持ったコースに進めることなど進路選択に幅があることも魅力的でした。後期も市大を選んだのもそれが大きな理由の一つです。

**■文学部生も3年目。成長したなあと思うところは？**

一番はやっぱり「行動力」。受け身がちだった高校時代と比べて、自分で0から何かを生み出したり、新たな関係を築いたり。学業の面でも当然成長はしているだろうけど、自分の周りの環境に積極的に関わって楽しめるようになれたのは大きいです☆

日本史コース3回生　たつ

**■いま学んでいることをどのように将来に活かしたいですか？**

教育に携わる仕事がしたいので、今学んでいることは将来の目標に直結します。ただ自分の専門科目のみならず、幅広い分野の勉強をしておきたい。学業・その他の学生生活を問わず、大学での経験「知」の多さが教師としての魅力に大きく影響すると思います。

**■なにかひとこと！**

「将来のために何かを犠牲にするのは当然だ」と以前は考えていましたが、今は全く違います。「やらなきゃいけないことだけやっていても選択肢は増えないし、何より楽しくない。「やりたいこと」も思いっきりやって「今」も楽しんでみてはどうでしょうか。

**■文学部生も3年目。成長したなあと思うところは？**

1、2回生の時より責任感が身に付いたところです。例えばバイトでも、先輩から教えてもらってばかりだった1回生の頃にくらべると、今は逆に教える側に立つことが増えて、自分がしっかりしなければ……と思います。でもまだまだ未熟者なので、もっと成長したいです！笑

社会学コース3回生　まいこ

**■いま学んでいることをどのように将来に活かしたいですか？**

専門の社会学を学び始めてまだ2年目ですが、いろんな方向から物事を考えられる所に魅力を感じています。少し視点を変えてみるだけで、より多くの事が見えてくるということを学びました。そういった考え方は今後社会に出た時や自分が壁にぶち当たった時に役立てることができると思います☆

**■なにかひとこと！**

大学に入学して、沢山の出会いがありました。人との出会いはもちろん、学問や新たな趣味など、本当に楽しい出会いでいっぱいです。これからもそんな刺激的な大学生活をエンジョイしていこうと思います！

フランス語フランス文学専修
2回生　ゆたか

**■大学4年間を振り返ってみて得たものは？**

大学院で専門的な研究を進めていけるだけの語学力を得ることができました。英語で日誌発表をしたり、フランス語でレジュメを作ったり、ラテン語で古文書を読んだりと、学部生時代からコツコツと身につけてきた語学力は、日々の研究生活の中で大いに役立っています。

**■大学院の魅力は？**

自分が興味を持ったことに関して、とことん追求できる環境が整っているということですね。さらに研究テーマは違えど、院生の方々はみんな良きライバルであり、仲間のような存在です。お互いに切磋琢磨することで自分自身を大きく成長させることができる、そんな魅力が院にはあると思います。

**■なにかひとこと！**

学部の4年間は長いように見えて、実際は非常に短い期間です。そんな短い学生生活の中でも、是非「これだけは誰にも負けない！」と胸を張って言えるだけの“何か”を身につけて下さい。その経験は、進学しても、就職しても、きっとあなたにとっての強い武器となり、自信となるでしょう。

# 大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構

断新なアイディアに基づく、学生の、学生による、学生のための支援組織

「大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構」は、文学部50周年記念事業の一環として2003年2月10日に発足しました。これは、学生（学部生＋大学院生）の「学び」を支援するために、教職員のサポートを得ながらも、学生がみずから事業を運営する組織であり、学生どうしや教職員らとのコラボレーションによって、新たな知の創発をめざすユニークなプロジェクトです。

詳しくはHPをご覧ください。
http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/spel/

## 教育支援

文学部学生の教育環境をより良くするために、「新入生歓迎キャンプ」「先輩によるコースガイダンス」等の大学生活の基本的な部分の支援。「外国語勉強会」などによる文学部生の主体的活動の促進。「留学支援セミナー」「留学生との交流会」などの国際教育の支援にも力をそそいでいます。

←「2009年度新入生歓迎キャンプ」の集合写真。2009年度は過去最大の、参加者とスタッフ合わせて136名でした。

↑「国際交流会」。色々なゲームをしながら留学生との交流の場を提供します。

←「留学支援セミナー」。イギリスに短期留学した学生が、写真などを交えて体験談をプレゼン。

## 進路支援

毎週「メールマガジン」を配信して、就職や進学を目指す文学部生（大学院生も含む）に役立つ情報を提供したり、ほぼ月1回の割合で「文学部生向け進路支援セミナー」を開催し、自己分析法、面接対策、内定者体験談、就業体験講演など、進路を決定していく上での有効なアドバイスを行っています。

↑大学院生からの就職をきめた人の体験談を聞いてます。

←就職情報会社の方による実践的セミナーもあります。

↓文学部生による内定者報告会＆相談会

→現役合格も大丈夫、教員採用試験攻略のための熱いレクチャー

## 研究支援

文学部生の自主的かつ主体的な知的探求創造の活動全般を支援しています。学生が集まっての研究会や勉強会への助成、卒論に悩む人のための「卒業論文セミナー」や「レポートセミナー」、大学院生がじぶんの研究を報告しあう「院生研究フォーラム」、「文学カフェ」などの開催、書評賞、研究奨励賞、優秀卒論・修論賞の企画と審査などもおこなっています。

←大学院生から新入生に向けての「レポート作成講座」の一幕、体験談を交えながら、大学での勉強の仕方をレクチャーしています。

→大学院生が、大学において欠かせないスキルである図書館の使い方、文献の探し方などをレクチャーしています。

## 編集

教育促進支援機構の機関誌『フォーラム人文学』の編集作業をおこないます。支援機構の活動報告や、優秀卒論・修論、各コース紹介など、文学部・文学研究科の活動を伝えるメディアを世に送る出すとともに、一冊の雑誌をゼロから作り上げる達成感や、出版編集実務のイロハを学ぶのにも最適の機会を提供しています。

↑最新号はvol.6　表紙の撮影も学生が担当

↑中身はこんな感じ、vol.6からフルカラーのページも

→毎号個性あふれる内容構成で、進化を続けるフォーラム人文学

## その他にも

左の5チームの枠を超えて、支援機構全体で一つの企画を行うこともあります。昨年度は、「プレゼンアワードレ-1　2008」を行いました。

## 広報

内外へ向けての、教育促進支援機構の宣伝、その事業普及のため、壁新聞やチラシ、パンフレットを作成したり、公式Webサイトの作成・更新や、各事業の記録（写真や動画）を行なうセクションです。この文学部案内の作成しています。

↑左から、2008年度版、2009年度版文学部案内、3年前から学生主体の文学部案内作成がはじまった。

↑「自分が愛するこの一冊」を心をこめてプレゼンしています。どれだけ聴衆の心に響いたかが審査基準。

↑表彰式

→参加者と審査員との集合写真

時間の長さは変えられない。だから密度を変える工夫を。人生80年24時間だと、20歳で朝の6時。まだまだこれから。過去にひたらず、未来にたくさず、今を生きよう!!

教育促進支援機構で実際に活動しているスタッフ（の一部）をご紹介。彩Dream持ってます。高校生に向けての手書きメッセージつきです。わいわい楽しくやってます。

# スタッフ（の一部）紹

「大学ってこんなに…」って疑うほど忙しく、しかし充実した毎日をすごしてます^^! そんな市大キャンパスライフ、一緒に楽しみませんか!?

人生はいいことと悪いことをトータルすると結局プラスマイナスゼロになるって言うけど、私は自分しだいでプラスは増やせるし人生もプラスになると思う! ☺いつも笑顔でいるとマイナスもプラスになるよ♪ 人生楽しんだもん勝ち!

大学は望めば何でもできます。高校の時はできなかったことも勇気を出してチャレンジしてみてください。

不安でいっぱいのときは、やってる証拠☺ 周りに流されずしっかり自分を信じて、焦らず自分のペースで進んで下さい!! 市大文学部で待ってます♡

大学は自由やから何でもできるし、生活は自分次第で変わります!! 楽しい未来を想像して自分のペースで進んでいってくださーい♡ 待ってまーす

みんなが思っているよりも、大学って大きなところでステキなところ☺ オレンジデイズな毎日を一緒にすごそー♥ 市大で、待ってます!!!

「受験生なのに」じゃなくて「受験生だから」勉強以外も大切に楽しもう!!

大学は自由です。でも、責任も伴います。大人への第一歩を市大で踏み出そう!! 今しかできないことを目一杯楽しんで、"今"を満喫して下さい♡

最後まで諦めない。流れは必ず向いてくる!

今、受験勉強が大変でつらいやろけど、そのつらさはきっとあなたが大学生になった「未来」の楽しみに変わると思います。

あせらなくても大丈夫。できることからひとつずつでいいと思います。自分を信じる人は強い☆

高校生の皆さま♡ 無理しすぎてませんか?? 受験勉強に疲れたら、おいしいものをいっぱい食べて大学生活を妄想しましょー♥!! キャンパスで会えるのをたのしみにしています♥

決めたらやりぬく。

無駄な努力なんて絶対にない!! 大切なのは『あきらめないこと』 市大文学部で待ってます♡

今しかできないこと、いっぱい見つけていっぱい楽しんでください! 高校生活は長いようで実はすごく短いです!

大学は、理想の自分に近づけてくれるところだと思います。理想の自分になるために、目の前の関門を乗りこえていきましょう。

「なりたい自分」になるために、「先」を見すえながら「今」を楽しもう!! そうすれば、夢は叶うんだと思う。

大学生活は本当に自分が成長できる時です! 自分次第でとーっても充実した日々が送れます 自分の生き方を決めるのはこのアナタです☺

もし何かにつまずいたら、楽しみを作ることから始めて下さいっ (^ω^)

今が一番大変な時やと思いますけど、もう少しの辛抱です。市大は活気に満ちあふれてて、自分のやりたいことが必ず見つかります。市大で充実したキャンパスライフを過ごして下さい。

辛い時に努力した分、楽しい時に心の底から笑える時がいつか来ます。投げ出してしまわないで。